

お知らせ

都市研究センター

まちづくり研究会等の実施について

都市研究センターにおいては、平成 25 年度より、「まちづくり研究会」及び「東日本大震災復興まちづくり状況分析研究会」を実施しています。

これまでの実施状況は、次のとおりです。

1 まちづくり研究会について

「まちづくり研究会」は、「まちづくり・都市開発に関する情報を広く収集、分析し、一般財団法人 民間都市開発推進機構(以下「機構」という。)の事業のより一層の適切かつ円滑な推進に資することを目的としています。

平成 25 年度及び平成 26 年度においては、民間都市開発の動向と見通し、物流施設、鉄道、公民連携、リノベーション、人口減少・高齢化とまちづくり等について、学識経験者、行政、経済団体、民間都市開発事業者等に対してヒヤリングを実施しました。

これらの成果は、アーバンスタディ 57 号(2013 年 12 月)「民間都市開発事業の現状と課題」、同 59 号(2014 年 12 月)「人口減少社会での国土計画が新たに目指すべき視点について」等としてとりまとめています。

平成 27 年度においても、さらに多方向からのヒヤリングを実施し、調査分析を深めているところです。

表1 まちづくり研究会の開催状況

(肩書きは当時のもの。敬称略)

回次	開催日	講演者	演題
第1回	平成25年 7月4日	石澤 卓志 みずほ証券(株) 金融市場調査部チーフ不動産アナリスト	不動産市場の最新動向と有望分野
第2回	7月30日	淡野 博久 内閣官房地域活性化統合事務局 内閣府地域活性化室企画官	最近における都市再生の状況について
第3回	8月28日	河野 雄一郎 森ビル(株) 取締役執行役員 都市政策企画・秘書・広報担当	最近における都市開発の状況について
第4回	9月6日	藤野 研一 関西電力(株) 総合企画本部 地域エネルギー開発グループ 部長	京阪神都市圏における都市開発の状況について
第5回	9月13日	浜本 渉 三井不動産(株) 執行役員 開発企画部長兼豊洲プロジェクト推進部長	最近における都市開発の状況について

第6回	9月26日	谷澤 淳一 三菱地所(株) 執行役員 経営企画部長 (民都機構 理事)	不動産市場の動向について
第7回	9月30日	松村 徹 (株)ニッセイ基礎研究所 金融研究部 不動産研究部長 主席研究員	不動産マーケットの地殻変動について
第8回	平成26年3月27日	根本 敏則 一橋大学 商学部 教授	物流施設をめぐる政策課題について
第9回	4月17日	木下 齊 (一社)エリア・イノベーション・アライアンス 代表理事 清水 義次 (一社)公民連携事業機構 代表理事 岡崎 正信 オガールプラザ(株) 代表取締役	地方都市の活性化策の現状と公民連携事業の必要性について
第10回	6月9日	小林 重敬 東京都市大学 都市生活学部 教授	大都市拠点駅周辺地区の再生とエリアマネジメント・BID
第11回	6月18日	清水 千弘 麗澤大学 経済学部 教授	オリンピックは東京に何をもたらすのか?
第12回	6月25日	林 直樹 東京大学大学院 農学生命科学研究科 特任助教 特定非営利活動法人 国土利用再編研究所 理事長 齋藤 晋 特定非営利活動法人 国土利用再編研究所 副理事長	人口減少時代における都市・農村の撤退計画について
第13回	7月23日	嶋田 洋平 (株)北九州家守舎 代表取締役	リノベーションとファイナンス
第14回	9月10日	田村 誠邦 明治大学 理工学部 特任教授	団地再生・マンション再生の現状と課題
第15回	9月17日	三原 岳 (公財)東京財団 研究員・政策プロデューサー	医療・介護制度改革の動向とまちづくり
第16回	9月29日	村木 美貴 千葉大学大学院 工学研究科 教授	都市再生と低炭素型市街地形成—官民連携の形を考える—
第17回	10月8日	青木 純 (株)メゾン青樹 代表取締役	賃貸住宅のリノベーションと地域に開いた空間づくり
第18回	11月5日	阿部 等 (株)ライトレール 代表取締役	鉄道イノベーションと都市開発

第19回	11月17日	松村 秀一 東京大学 大学院 教授	人口減少時代における住宅産業の将来像
第20回	12月1日	園田 真理子 明治大学 理工学部 教授	少子高齢化・人口縮小時代における住まいとまちづくり
第21回	12月10日	大村 謙二郎 筑波大学 名誉教授	ドイツの空間計画制度体系・都市計画制度と日本の都市開発制度の課題
第22回	平成27年 1月19日	馬場 正尊 (株)オープン・エー 代表 東北芸術工科大学 准教授	リノベーションと新しいまちづくりの方法論
第23回	2月9日	西浦 定継 明星大学 理工学部 教授	米国の土地政策及び多摩ニュータウン再生検討会議の検討状況について
第24回	3月9日	中川 敬文 UDS(株) 代表取締役	これからのまちづくりとファイナンス
第25回	3月11日	下田 吉之 大阪大学 大学院工学研究科 教授	都市エネルギー・システムと都市開発
第26回	4月15日	渡部 幹 (株)建設技術研究所 技術顧問 特任技師長	物流施設を取り巻く状況変化と再編整備の動向
第27回	5月11日	水村 容子 東洋大学 ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科 教授	スウェーデンの住み続ける社会の仕組み
第28回	6月3日	内海 麻利 駒澤大学 法学部 教授	フランス都市計画制度の最近の動きと日本の都市計画制度のあり方
第29回	6月22日	竹内 昌義 東北芸術工科大学 建築・環境デザイン学科 教授	建築物の省エネとエネルギー自立型都市構造の実現について
第30回	7月8日	衆原 千朗 野村不動産リフォーム(株) 積算工事部部長	マンション・リフォームの可能性とマンション・リフォーム市場の将来予測、そのための課題の整理
第31回	9月29日	柳沢 厚 C-まち計画室 代表	都市計画=自治体のチャレンジに学ぶ
第32回	10月5日	青木 直之 (株)コプラス 代表取締役	団地再生への取り組み

2 東日本大震災復興まちづくり状況分析研究会について

「東日本大震災復興まちづくり状況分析研究会」は、東日本大震災の復興事業について、その進捗状況を立体的、総合的に把握し、関係者に提供するとともに、機構が支援するプロジェクトの発掘に資することを目的としています。

平成 25 年度及び平成 26 年度においては、国、国の政策を支援する独立行政法人、地元と市町村との意見調整などの間に入っている学識経験者等からヒヤリングを実施しました。

これらの成果は、アーバンスタディ 58 号(2014 年 6 月)、59 号(2014 年 12 月)等の研究報告に盛り込みました。

平成 27 年度においても、さらにヒヤリングを続けるとともに、調査分析を進めているところです。

表2 東日本大震災復興まちづくり状況分析研究会の開催状況

(肩書きは当時のもの。敬称略)

回次	開催日	講演者	演題
第1回	平成25年 7月16日	新居田 澄人 (独)都市再生機構 震災 復興室長	被災市町村における復興街づくりの 現状と課題ーUR機構の復興支援の 取り組みー
第2回	8月5日	堀内 規由 (独)住宅金融支援機構 ま ちづくり推進部 震災復興担当	東日本大震災被災地における住宅 再建について
第3回	9月11日	荒波 辰也 (株)東日本大震災事業者再生 支援機構 代表取締役専務 水谷 友哉 (株)東日本大震災事業者再生 支援機構 企画調整室 副主任	東日本大震災事業者再生の状況に ついて
第4回	9月20日	今野 高 (独)中小企業基盤整備機構 地域経済振興部 審議役 長坂 泰之 (独)中小企業基盤整備機構 地域経済振興部 審議役 コンサルティ ング課長(高度化診断担当) 主任研究 指導員(高度化診断担当) 参事(まちづ くり、中心市街地担当) 震災緊急復興事 業推進部 参事(震災復興担当)	東日本大震災被災地における中小 企業等の復興状況について
第5回	10月7日	林 俊行 復興庁 統括官付参事官	東日本大震災からの復興の現状と 課題について

第6回	10月28日	中島 直人 慶應義塾大学 環境情報学部 准教授	東日本大震災からの復興の現状と課題について
第7回	11月25日	饗庭 伸 首都大学東京 都市環境学部 建築都市コース 都市環境科学研究科 都市システム科学域 准教授 博士	東日本大震災からの復興の現状と課題について
第8回	平成26年 1月29日	小口 幸人 桜丘法律事務所 弁護士	復興事業の現状と課題
第9回	3月 3日	尾崎 哲男 国際公共政策研究センター 主任研究員	福島の復興を中心とした復興の現状と課題について
第10回	4月14日	中井 植裕 東京工業大学大学院 社会理工学研究科 教授	陸前高田を中心とした復興の現状と課題－復興土地区画整理事業を中心－
第11回	5月29日	宇野 健一 (有)アトリエ都市地域空間計画室 代表	復興土地区画整理事業の事業計画の修正事例について－女川町を中心にして－
第12回	6月4日	阪本 一郎 明海大学 不動産学部教授	浦安市における災害時のソーシャルキャピタルとしての住民活動
第13回	9月4日	阿部 俊彦 早稲田大学 都市・地域研究所 客員研究員	公民連携事業をきっかけとした復興まちづくりと防潮堤の調整－気仙沼市内湾地区を事例として－
第14回	10月15日	益尾孝祐 (株)アルセッド建築研究所 一級建築士	地域工務店を活用した復興まちづくり
第15回	10月22日	伊藤義之 (株)建設技術研究所 釜石復興推進事務所 所長	釜石の復興状況とCM業務について
第16回	平成27年 1月14日	鶴田 芳文 福島県新地町 前 復興推進課長	新地町における復興事業の現状と今後の巨大災害での復興事業への課題
第17回	2月4日	朝日 ちさと 首都大学東京 都市教養学部都市政策コース 准教授	復興事業の事業評価について
第18回	5月20日	藤沢 烈 (一財)RCF復興支援チーム 代表理事	産業復興に向けた地域内外の連携コーディネートの取組み